

平成 30 年 9 月吉日

各 位

## 水文観測講習会開催のご案内

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、国土交通省北陸地方整備局の事業に対しまして、ご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび、北陸地方整備局におきまして、一般社団法人建設コンサルタント協会北陸支部及び一般社団法人全国測量設計業協会北陸地区協議会のご協力をいただき、下記のとおり水文観測講習会を開催することといたしました。

つきましては、業務ご多忙の折、誠に恐縮ですが多数のご参加をお願いしたく、ご案内申し上げます。

### 1. 目的

近年、水文観測業務において、データ処理や現地での測定等において、技術的な単純ミスが多々見られます。さらに水文観測所の整備・点検においても基本的な事項が満足していない等の事例についても多数見受けられます。

水文観測は治水事業の基礎中の基礎であり、適切な観測施設や方法で、取得された正確な水文データに基づき、治水計画が立案されるものです。そのために、水文観測の必要性・重要性を中心とした基礎講習会を実施し、技術力の向上を図ることを目的に開催します。

### 2. 主催

国土交通省北陸地方整備局、(一社)建設コンサルタント協会北陸支部、(一社)全国測量設計業協会連合会北陸地区協議会

### 3. 開催日時及び場所

新潟会場 平成 30 年 10 月 29 日 (月) 10:00～17:15

座学：北陸地方整備局 4F 共用会議室

実地研修：平成大橋 (信濃川)

富山会場 平成 30 年 10 月 31 日 (水) 10:00～17:15

座学：富山河川国道事務所福岡防災ステーション (高岡市福岡町土屋)

実地研修：土屋橋 (小矢部川)

### 4. 研修内容及び講師等

別紙ー1 水文観測講習会プログラムのとおり

### 5. 参加申し込み

参加費：無料

参加をご希望される方は、別紙申し込み用紙に必要事項を記載のうえ、10月12日(金)までに、下記まで FAX にて申し込み願います。

北陸地方整備局河川部水災害予報センター 流域調査係 佐藤 FAX 025-370-6781

6. 問い合わせ先

北陸地方整備局河川部水災害予報センター 課長補佐 谷口

TEL 025-370-6770 (ダイヤル) <mailto:taniguchi-k84y2@mlit.go.jp>

7. 継続学習制度 (CPD)

本講習会は、(一財)河川技術者教育振興機構及び(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部、(一社)全国測量設計業協会連合会、(一社)日本測量協会の継続学習制度(CPD)に登録をしておりますので、希望の場合は受講証明書をお渡しします。

8. その他

実地研修時のヘルメット・長靴などについては各自でご用意ください。また、雨天でも実施しますので雨具の用意をお願いします。

昼食は各自でご用意ください。特に富山会場は近隣にコンビニ等もございませんので事前にご準備ください。

## 水文観測講習会プログラム

日 時：新潟会場（新潟県内を対象）

平成 30 年 10 月 29 日（月）10:00～17:15

座学：北陸地方整備局 4F 共用会議室

実地研修：平成大橋（信濃川）

富山会場（富山・石川県内を対象）

平成 30 年 10 月 31 日（水）10:00～17:15

座学：富山河川国道事務所 福岡防災ステーション会議室

実地研修：土屋橋（小矢部川）

10:00～10:05	開会挨拶 北陸地方整備局 河川部 河川情報管理官
10:05～12:00	座学① 河川管理における水文観測の目的と観測方法、 水文水質データベース等 (一財) 河川情報センター
12:00～13:00	昼食及び移動
13:00～14:30	実地研修 低水流量観測、高水流量観測（浮子、高度観測） 北陸地方整備局水災害予報センター (一社) 全国測量設計業協会連合会北陸地区協議会
14:30～15:00	休憩及び移動
15:00～16:00	座学② 水文観測及び水位流量曲線作成における留意点 (一財) 河川情報センター 新潟センター
16:00～16:40	座学③ 河道条件における留意点、水文観測の高度化観測 北陸地方整備局水災害予報センター
16:40～17:10	質疑応答
17:10～17:15	閉会